

新幹線「かもめ」の本線初走行について（令和4年5月10日）

西九州新幹線（長崎～武雄温泉）「かもめ」が、鉄道・運輸機構とJR九州が
合同で実施する走行試験により、令和4年5月10日に初めて本線を走行しま
した。...

走行試験は、西九州新幹線で唯一の車両基地である大村車両基地から本線へ
入線し、最高速度時速45kmとゆっくりとした速度で長崎駅に向かい出発しま
した。

途中の新大村駅、諫早駅と長崎駅で停車し、ホームと車両の離隔幅やホームの
様子を映すカメラ・モニターに問題が無いかな等の確認が行われていました。

また、各駅では、地元自治体主催のイベントが実施され、「かもめ」の到着を
歓迎していました。

走行試験は速度を段階的に上げて、最終的には営業最高速度の時速260km
にて行われ、令和4年6月16日までに、延べ15日程度行われる予定となっ
ています。

●新大村駅



ホームに入ってくる「かもめ」の様子



車両とホームの離隔幅を確認する様子



ホームを映すモニターを確認する様子



設備の確認を終え、諫早駅へ出発する様子

●長崎駅



新長崎トンネルを出て駅に向かう様子



ホームに入ってくる「かもめ」の様子



ホームを映すカメラを確認する様子



設備の確認を終え、諫早駅へ出発する様子